

平成 23 年東北地方太平洋沖地震の被害等について

平成 23 年 3 月 15 日 9 時 00 分現在
県民生活部消防防災課

1 地震の概要及び被害の状況

(1) 地震の概要

- ・発生日時 平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分頃
- ・震央地名 三陸沖（北緯 38.1 度、東経 142.9 度、牡鹿半島の東南東 130 km 付近）
- ・震源の深さ 約 24 km
- ・規模 マグニチュード 9.0
- ・各地の震度（県内震度 5 弱以上）
 - 震度 6 強（4 市町） 宇都宮市、真岡市、大田原市、高根沢町
 - 震度 6 弱（5 市町） 那須烏山市、那須塩原市、那須町、芳賀町、那珂川町
 - 震度 5 強（13 市町） 足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、矢板市、さくら市、下野市、上三川町、益子町、茂木町、岩舟町
 - 震度 5 弱（4 町） 西方町、壬生町、野木町、塩谷町

(2) 被害の状況

① 人的被害

- ・死者 4 名（芳賀町 1 名（男性 43 歳）、那須烏山市 2 名（うち男性 1 名 79 歳、女性 1 名 78 歳）、日光市 1 名（女性 83 歳））
- ・行方不明 0 名
- ・負傷者 84 名（宇都宮市 8 名、栃木市 1 名、佐野市 3 名、鹿沼市 4 名、日光市 4 名、小山市 4 名、真岡市 5 名、大田原市 9 名、那須烏山市 5 名、下野市 20 名、さくら市 3 名、西方町 1 名、那須町 2 名、益子町 5 名、市貝町 2 名、高根沢町 8 名）
 - うち重傷 6 名（佐野市 1 名、真岡市 1 名、大田原市 4 名）

※死者

- 建物倒壊に巻き込まれ 1 名死亡（芳賀町）
- 土砂崩れに巻き込まれた家屋にいた 2 名死亡（那須烏山市）
- 屋根から落ち脳出血 1 名死亡（日光市）

② 住家被害

- ・全壊 41 棟（さくら市 1 棟、那須烏山市 11 棟、市貝町 5 棟、芳賀町 3 棟、那須町 21 棟）
- ・半壊 538 棟（宇都宮市 305 棟、真岡市 4 棟、矢板市 1 棟、那須塩原市 17 棟、さくら市 10 棟、那須烏山市 48 棟、益子町 1 棟、茂木町 5 棟、市貝町 32 棟、芳賀町 5 棟、高根沢町 50 棟、那須町 60 棟）
- ・一部損壊 21,674 棟（宇都宮市 6,954 棟、足利市 3,124 棟、栃木市 127 棟、佐野市 105 軒、鹿沼市 73 棟、小山市 1,053 棟、真岡市 2,993 棟、大田原市 58 棟、那須塩原市 18 棟、さくら市 461 棟、那須烏山市 206 棟、下野市 293 棟、上三川町 175 棟、西方町 34 棟、益子町 259 棟、茂木町 740 棟、市貝町 1,670 棟、芳賀町 300 棟、壬生町 438 棟、野木町 70 棟、岩舟町 152 棟、高根沢町 1500 棟、那須町 684 棟、那珂川町 187 棟）

③ ライフライン

- ・県内全域 停電なし
- ・新幹線 東京那須塩原間で運転開始
- ・鉄道 JR（在来線）宇都宮線 上野宇都宮間は運転中、他は不通
東武鉄道 計画停電により時間帯運転（宇都宮線、日光線、伊勢崎線）
運転見合わせ（鬼怒川線）、運転検討中（佐野線）
野岩鉄道 計画停電による運転見合わせ
わたらせ渓谷鉄道 計画停電による運転見合わせ
真岡鐵道 運転見合わせ
- ・高速道路 全県通行止め、日光宇都宮有料道路 50 km/h 規制で通行
※3/19 開通予定の北関東自動車道の開通は予定どおり（イベントは中止）
- ・バス 関東自動車：一般道路線通常運行・高速バス一部は一般道経由で運行、
東野交通：一般道路線通常運行（一部迂回運行）・高速バス運休、
JRバス関東：一般道路線減便運行（ただし一部区間迂回運行中）・高速バス運休、
日光交通：通常運行
東武バス日光：減便運行
- ・東京ガス 通常どおり
- ・水道断水 11,030 戸（矢板市 8,000 戸、さくら市 410 戸、那須町 1,900 戸、那珂川町 200 戸、市貝町 150 戸、芳賀町 30 戸、益子町 300 戸、那須烏山市 40 戸）

④ 道路状況

- ・矢板那珂川線 那珂川町新那珂川橋 全面通行止め
- ・小口黒羽線 那珂川町大田原市境 全面通行止め
- ・国道 408 号線 真岡市鬼怒テクノ通り 全面通行止め
- ・国道 408 号線 宇都宮市板戸 全面通行止め
- ・益子公園線 益子町西明寺 全面通行止め
- ・宇都宮向田線 芳賀町給部 全面通行止め
- ・国道 123 号線 茂木町塩田～飯野 全面通行止め
- ・下高根沢氷室線 宇都宮市清原台 全面通行止め

2 避難状況

- ・JR 新幹線から塩谷中学校へ避難していた乗客 970 名は、全員が帰路についた。13 日 11:00 で避難所閉鎖。

(1) 避難勧告

3/12

12 時 55 分 矢板市中地区 12 軒に対し避難勧告が発令され、8 名が矢板市勤労者青少年ホームに避難

3/14

8 時 30 分 那須烏山市神長地区で 1 世帯に対し避難勧告が発令され、夫婦 2 名が市内親族宅に避難

15 時 00 分 大田原市赤瀬地区で 5 世帯に対し避難勧告が発令され、21 名が隣接する保健センターに避難

16 時 00 分 市貝町続谷地区で 12 世帯に対し避難勧告が発令され、19 名がきら里館へ、12 名が親類宅等に避難

3 県の対応状況

3/11

- 14時46分 災害対策本部設置
- 16時00分 第1回災害対策本部会議
- 18時15分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（真岡市への給水支援）
- 18時30分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（那珂川町への給水支援）
- 19時20分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（那須町への給水支援）
- 20時00分 第2回災害対策本部会議

3/12

- 0時50分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（矢板市への給水支援）
- 〃 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（高根沢町への給水支援）
- 5時55分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（市貝町への給水支援）
- 5時59分 消防防災ヘリ「おおるり」が被災地上空を偵察
- 9時00分 第3回災害対策本部会議
- 10時25分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（益子町への給水支援）
- 15時00分 第4回災害対策本部会議

3/13

- 6時45分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（茂木町への給水支援）
- 9時00分 第5回災害対策本部会議
- 16時00分 第6回災害対策本部会議

3/15

- 13時00分 第7回災害対策本部会議

4 他県への応援状況

3/12

- 9時58分 消防防災ヘリ「おおるり」要請
- 10時41分 〃 離陸
- 11時40分 緊急消防援助隊地上隊 那須IC出発 32隊127名
- 12時25分 消防防災ヘリ「おおるり」牡鹿半島の情報偵察開始
- 15時43分～17時25分 救助活動（宮城県石巻市において6名（男性2名、女性4名）救助）

3/13

- 5時30分 緊急消防援助隊地上隊 岩手県久慈市体育館（野営場所）から活動拠点の普代村（ふだいむら）に向けて出発
- 7時04分 宮城県石巻市での救助活動に向けて離陸
- 7時04分～14時51分 消防防災ヘリ「おおるり」救助活動（宮城県石巻市において34名（大人28名子供6名）救助）
- 8時00分 緊急消防援助隊地上隊 普代村において行方不明者の捜索開始 32隊127名
- 16時30分 緊急消防援助隊地上隊 普代村において行方不明者の活動終了 発見者なし

3/14

- 7時15分 緊急消防援助隊地上隊 野田村において行方不明者の捜索開始（石川県と合同）
- 9時11分～消防防災ヘリ「おおるり」宮城県石巻市及び北上町にて救助活動終了 該当者なし
- 11時01分 指令待ち

15 時 10 分 緊急消防援助隊地上隊 救助活動（岩手県野田村において 1 名救助）
15 時 54 分 救助活動（岩手県野田村において 1 名（男性）搬出（死亡））
16 時 39 分 消防防災ヘリ「おおるり」救助活動（宮城県石巻市において 2 名救助）
17 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊 野田村において行方不明者の活動終了

3/15

7 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊 野田村において行方不明者の捜索開始（石川県と合同、救助犬を投入）
第 2 陣 32 隊 128 名、県消防学校で待機中
8 時 03 分 「おおるり」宮城県気仙沼市から東大病院へ重傷者 5 名救急搬送

5 災害救助法適用

3/11

10 時 15 分 宇都宮市

6 環境放射能の測定結果

3/15

8 時 モニタリングポストによる空間放射線量率の調査結果は 0.080 マイクロシーベルト
／時
（胸部レントゲン（50 マイクロシーベルト／時）の 1/50 以下）

7 その他

3/11

17 時 28 分 ドクターヘリで獨協医科大学病院医療スタッフ（医師 3 名）が大田原市（大田原赤十字病院集合）へ出動
17 時 35 分 上都賀総合病院の医療スタッフ（医師 2 名、看護師 4 名、事務 2 名）が大田原市（大田原赤十字病院集合）へ出動

3/12

12 時 25 分 芳賀赤十字病院 電気復旧
12 時 28 分 自治医科大学附属病院 電気復旧
12 時 34 分 済生会宇都宮病院 電気復旧
・自治医大において、重油 5 万リットル確保